

食味良好な極早生の青ナシ新品種「蒼月（そうげつ）」			
[要約] 「蒼月」は露地栽培「幸水」よりも14日程度早く収穫できる青ナシの極早生品種で、「幸水」よりも果肉が軟らかく、糖度は「幸水」と同程度で良食味である。			
茨城県農業総合センター園芸研究所	令和4年度	成果 区分	技術情報

1. 背景・ねらい

県内で栽培されている主な早生品種は「幸水」であるが、8月旧盆前の最需要期に出荷するためには促成作型導入や植物成長調整剤処理による生育促進が不可欠である。また直売経営体では販売期間の拡大をねらい、露地栽培「幸水」よりも早く収穫できる極早生・早生品種の導入も行われている。そこで、新たな極早生品種として、(国研)農業・食品産業技術総合研究機構果樹茶業研究部門で育成され、令和3年11月29日に品種登録出願公表された青ナシ「蒼月」の特性について明らかにする。

2. 成果の内容・特徴

- 1) 「蒼月」は樹勢が「幸水」及び「豊水」と同等である。枝の発生密度は「幸水」と同等で、「豊水」より少ない。短果枝及びえき花芽の着生は「幸水」より良好である。果実の揃いは「幸水」及び「豊水」と同程度である(表1)。
- 2) 開花期は「幸水」よりも2～3日遅い。収穫期はジベレリン塗布剤(商品名:ジベレリンペースト)処理「幸水」より早く、8月上旬から収穫でき、「早水」と同時期である。収穫期間はジベレリン塗布剤処理「幸水」及び「早水」よりもやや短い(表2)。
- 3) 一果重は335gで「幸水」より小さく、硬度は4.8で「幸水」より低く、糖度は12%で「幸水」と同程度である。良食味で果肉が軟らかく、みつ症の発生が認められるが平年の程度は軽微である。生理的裂果は、梅雨期～梅雨明けのような土壤水分の変動が大きい時期等に「幸水」と同程度の発生が認められる(表3)。

3. 成果の活用面・留意点

- 1) 果面にサビの発生がみられる。黒斑病には抵抗性で、黒星病には罹病性である。
- 2) 収穫始期は満開後105日前後である。なお、親品種「なつしずく」のように、成熟が進み果面全体が黄色を帯びると落果しやすくなるため、穫り遅れに注意する。
- 3) 「豊水」でみつ症重症果の発生が平年よりも多い気象条件年には、「蒼月」においても重症果の発生が確認されているため、穫り遅れに注意する。
- 4) 自家不和合性であり、S遺伝子型はS₁S₃であるため「凜夏」とは交雑不和合であるが、「幸水」や「豊水」等の主要品種とは交雑和合である。
- 5) 長果枝利用型剪定では花芽が着生しにくい傾向があり、ボケ芽(鱗片が緩んだ充実不良の芽等)の発生も認められるため、長めの予備枝の配置や新梢誘引等により花芽の確保に努める。
- 6) ジベレリン塗布剤は、令和5年3月8日現在、日本なしに対し農薬登録されている。

4. 具体的データ



図1 ナシ新品種「蒼月」
果実の外観
※交配組合せは「なつしずく」×「はつまる」

表1 「蒼月」、「幸水」及び「豊水」の特性

品種名	樹勢	枝の発生密度	短果枝の着生	えき花芽の着生	果実揃い
蒼月	中	中	中	中	中
幸水	中	中	少	少	中
豊水	中	多	中	多	中

※令和3年度～令和4年度園芸研究所(笠間市安居)

表2 「蒼月」、ジベレリン塗布剤処理「幸水」、「幸水」及び「早水」の生態

年	品種名	樹齢 (年生)	幹周 (cm)	開花期(月.日)			収穫期(月.日)		
				始	盛	終	始	盛	終
R3 (2021)	蒼月	7	38.7	4.8	4.11	4.18	7.26	7.30	8.4
	GA ¹⁾ 幸水	33	106.2	4.5	4.8	4.18	7.30	8.6	8.16
	幸水	25	94.1	4.5	4.8	4.18	8.3	8.16	8.23
	早水	17	69.5	4.2	4.6	4.11	7.25	7.29	8.4
R4 (2022)	蒼月	8	45.8	4.17	4.20	4.24	8.3	8.12	8.19
	GA ¹⁾ 幸水	26	94.1	4.15	4.18	4.24	8.12	8.17	8.24
	幸水	26	94.5	4.15	4.18	4.24	8.16	8.25	8.31
	早水	18	68.6	4.12	4.16	4.22	8.3	8.9	8.19

※令和3年度～令和4年度園芸研究所(笠間市安居)

1) ジベレリン塗布剤処理

表3 「蒼月」、ジベレリン塗布剤処理「幸水」、「幸水」及び「早水」の収量及び果実品質

品種名	樹齢 (年生)	収量 (kg/樹)	一果重 (g)	硬度 (lbs)	糖度 (Brix%)	pH	生理障害の発生	
							みつ症	生理的裂果
蒼月	7,8	33.5	335	4.8	12.0	5.16	少～中	少～中
GA ¹⁾ 幸水	33,26	96.8	433	5.7	12.2	5.15	無	少
幸水	25,26	74.5	409	5.4	12.2	5.12	無	少
早水	17,18	29.4	340	5.6	13.3	4.85	少	少

※令和3年度～令和4年度園芸研究所(笠間市安居)

1) ジベレリン塗布剤処理

5. 試験課題名・試験期間・担当研究室

果樹推奨品種決定と生態収量予測・平成30年度～令和4年度・果樹研究室